



2019年11月13日

各 位

上場会社名 日本出版貿易株式会社  
 代表者 代表取締役社長 綾森 豊彦  
 (コード番号 8072)  
 問合せ先責任者 事業管理部総務部長 木村 樹  
 (TEL 03-3292-3751)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,750	△10	△10	△10	△14.34
今回修正予想(B)	3,978	17	20	6	9.11
増減額(B-A)	228	27	30	16	
増減率(%)	6.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	3,737	△1	16	5	7.93

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,622	10	6	8.60
今回修正予想(B)	3,838	52	36	51.69
増減額(B-A)	216	42	30	
増減率(%)	6.0	420.0	500.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	3,609	32	21	30.61

#### 修正の理由

2020年3月期第2四半期連結業績予想および個別業績予想につきまして、売上高は計画どおり推移いたしました。営業利益につきましては、メディア事業の主力商材である輸入CDのうちK-POPの大型新譜が相次いでリリースされるなか、価格競争がわずかながら緩和されたことによる原価率の改善が見られ、また、業務効率化による経費を圧縮した結果、増益となりました。経常利益につきましては、円高による影響を受け、前年同四半期よりは減少したものの為替差益を計上し増益となりました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益(四半期純利益)が予想を上回る結果となりましたので、上方修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では2019年5月15日に公表の通期業績予想の修正は行いませんが、今後の業績推移に応じて必要になった場合は、速やかに開示いたします。

以上